



『将来の住宅費負担や環境配慮のために』

世代を超えて受け継がれる家

■ タマホームの「長期優良住宅※2仕様」の家

日本の住宅の寿命は25～30年といわれています。しかし生活の拠り所となる家をもっと長持ちさせることで、暮らしの負担を減らせることはもちろんのこと、家そのものの資産価値を高めるとともに、低炭素社会への転換を図ることができます。

タマホームは、基礎や構造などの強度にこだわることで、優れた耐震性・耐久性を備えた住まいを提供。地震に強く、ながく快適に暮らせる家づくりに取り組んでいます。

■ タマホームの「長期優良住宅※2仕様」とお客様の声

<p>耐震性</p> <p>・住宅性能表示制度 耐震等級：等級3 もしくは免震建築物</p> <p><small>※プランや仕様によって耐震等級が変わる場合があります。</small></p>	<p>【耐震等級】</p> <table border="1"> <tr> <td>等級1</td> <td>等級2</td> <td>等級3</td> </tr> </table> <p>タマホーム等級3</p>	等級1	等級2	等級3	<p>《現在のお住まいで気になる事》</p> <p>1位：「寒い・暑い」</p> <p>2位：「古い・地震が不安」</p> <p>3位：「湿気・結露が多い」</p>										
等級1	等級2	等級3													
<p>省エネルギー性</p> <p>・住宅性能表示制度 断熱等性能等級：等級5以上 および一次エネルギー消費量等級：等級6</p> <p><small>※プランや仕様によって断熱等性能等級が変わる場合があります。</small></p>	<p>【断熱等性能等級】</p> <table border="1"> <tr> <td>等級1</td> <td>等級2</td> <td>等級3</td> <td>等級4</td> <td>等級5</td> <td>等級6</td> <td>等級7</td> </tr> </table> <p>【一次エネルギー消費量等級】</p> <table border="1"> <tr> <td>等級1</td> <td>等級2</td> <td>等級3</td> <td>等級4</td> <td>等級5</td> <td>等級6</td> </tr> </table> <p>タマホーム等級5</p> <p>タマホーム等級6</p>	等級1	等級2	等級3		等級4	等級5	等級6	等級7	等級1	等級2	等級3	等級4	等級5	等級6
等級1	等級2	等級3	等級4	等級5		等級6	等級7								
等級1	等級2	等級3	等級4	等級5		等級6									
<p>劣化対策</p> <p>・住宅性能表示制度 劣化等級：等級3 ・床下、小屋裏空間の点検口設置 ・床下空間の有効高さ確保</p>	<p>【劣化対策等級】</p> <table border="1"> <tr> <td>等級1</td> <td>等級2</td> <td>等級3</td> </tr> </table> <p>タマホーム等級3</p>	等級1	等級2	等級3											
等級1	等級2	等級3													
<p>維持管理・更新の容易性</p> <p>・住宅性能表示制度 維持管理対策等級：等級3</p>	<p>【維持管理対策等級】</p> <table border="1"> <tr> <td>等級1</td> <td>等級2</td> <td>等級3</td> </tr> </table> <p>タマホーム等級3</p>	等級1	等級2	等級3											
等級1	等級2	等級3													
<p>維持保全の方法</p> <p>点検の時期や内容を定めた維持保全計画書を作成する。 また少なくとも10年毎に点検を実施する。</p>															
<p>住戸面積</p> <p>延べ面積が75㎡以上 かつ 階段部分を除く1の階の床面積が40㎡以上</p>															
<p>居住環境</p> <p>良好なまちなみや景観を計画的に形成している地域の環境を保ち、よりよくしていこうとすることです。</p>															

長期優良住宅なら…

高断熱 ⇒ 暖かい・涼しい

高耐震 ⇒ 地震に強い

高耐久 ⇒ 換気力・長持ち

家づくりは、建てた後の耐久性やメンテナンス費用も重要です。
長期優良住宅は、費用の面でもながくお住まい頂ける住宅です。

「大安心の家」は長期優良住宅の認定基準に適合しています。

※2：長期優良住宅対応に関して、「長期優良住宅建築等計画」を作成し、申請後、認定されてから工事が始まります。長期優良住宅の申請にあたっては別途申請費用が掛かります。プラン及び諸条件によっては対応できない場合があります（住宅性能表示制度の耐震等級【等級3】、断熱等性能等級【等級5】以上および一次エネルギー消費量等級【等級6】の設計が必要です）。